

番外編 第62回 軽井沢で楽しむオールショパンプログラム

秋の弦楽特集 PART12

小林美恵 (ヴァイオリン) 上村文乃 (チェロ) 仲道祐子 (ピアノ)

当初予定していましたチェロの長谷川陽子は、体調不良のため上村文乃に変更となりました。

2024年11月2日(土) 午後2時20分開場 3時開演

大人1万2千円 大学生または18歳以下6千円 (学生証などの提示をお願いする場合がございます)

アトリエブルックス 軽井沢ギャラリー&サロン (定員40名様)

2006年製 プレイエルピアノ P190 使用

ショパン: ノクターン 変ホ長調 Op.9-2 <ピアノ>
ユーブランド: 滑稽なスケルツォ(猫とねずみ) <ピアノ>
イザイ: 冬の歌(詩曲 第3番) Op.15 <ヴァイオリン&ピアノ>
フォーレ: ピアノ三重奏曲 二短調 Op.120 <ヴァイオリン&チェロ&ピアノ>
= 休憩 =
ショパン: チェロ・ソナタ 短調 Op.65 第1楽章 <チェロ&ピアノ>
ショパン: ピアノ三重奏曲 短調 Op.8 <ヴァイオリン&チェロ&ピアノ>
(曲目・演奏順は変更になる場合がございますこと、あらかじめご了承ください)

ご予約・お問合せ brooksconcert2007@gmail.com アトリエブルックス (小川)
または軽井沢ショパン倶楽部会員 までお待ちしております



©武藤章

小林美恵 (ヴァイオリン) Mie Kobayashi (Violin)

東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校を経て、同大学を首席で卒業。在学中に安宅賞、福島賞を受賞。1990年ロンドン=ティボー国際コンクールヴァイオリン部門で日本人として初めて優勝。以来、日本を代表するヴァイオリニストとして活躍。これまでに、国内の主要オーケストラ、ハンガリー国立交響楽団、ブラハ交響楽団と共演し、充実した演奏を高く評価された。また、静岡のAOI・レジデンス・クワルテットのメンバーをはじめ、数多くの共演者と室内楽でも活躍。2018年からHakuju Hallにてヴァイオリンの魅力に迫る全6回のリサイタルシリーズを行い好評を博した。CDは「J.S.バッハ: 無伴奏ヴァイオリン・ソナタ&パルティータ(全曲)」等多数リリース。使用楽器は昭和音楽大学所有の1734年製ストラディヴァリウス。現在、昭和音楽大学客員教授。愛知県立芸術大学でも後進の指導にあたっている。オフィシャル・ホームページ: <http://miekobayashi.com/>



©武藤章

上村文乃 (チェロ) Ayano Kamimura (Cello)

桐朋学園大学ソリストディプロマコース卒業後、ハンブルク音楽演劇大学、バーゼル音楽院、スコラカントゥルムバーゼル(古楽科)に留学。日本音楽コンクール第2位、イタリアトレヴィーゾ国際音楽コンクール、インディアナポリス国際バロックコンクール優勝など入賞歴多数。第23回ホテルオークラ音楽賞受賞、国内外のオーケストラとの共演や霧島国際音楽祭、宮崎国際音楽祭、チェロビエンナーレアムステルダム等の音楽祭に出演。バッハ・コレギウム・ジャパンのメンバーとしても活躍中。ピリオド楽器を用いた歴史的演奏法にも取り組み、活躍の場を広げている。2024年2月第22回齋藤秀雄メモリアル基金賞を受賞。
オフィシャルウェブサイト: <https://www.ayano-kamimura.com/>



©武藤章

仲道祐子 (ピアノ) Yuko Nakamichi (Piano)

情感豊かな音楽性と暖かい音色を持ち味とし、聴衆に愛されるピアニスト。桐朋女子高等学校音楽科卒業後渡独、クラウス・シルデ氏に師事。ミュンヘン国立音楽大学、同大学院ピアノ科及び室内楽科を卒業。1996年より日本各地でのリサイタル、オーケストラとの共演、室内楽の分野でも活躍。音楽教育の普及に深い関心を示し、子供を対象とする企画や、ピアノの歴史300年をたどるコンサート、朗読とのコラボレーションなど多彩な演奏活動に力を注ぐ。CDはビクターエンタテインメントとオクタヴィア・レコードよりリリース。田中カレン作曲のこどものためのピアノ小品集「愛は風にのって」(オクタヴィア・レコード)はレコード芸術特選盤に選ばれた。大阪芸術大学演奏学科教授。

アトリエブルックス 軽井沢ギャラリー&サロン 長野県軽井沢町旧軽井沢 872
軽井沢駅より約2.5km 聖パウロ教会より徒歩10分<駐車場有> 会場内ではコロナ感染予防にご協力下さり、念の為マスクをご着用願います。



2023年11月1日撮影のアトリエブルックス

周辺は道幅が狭く迷いやすいためお時間にゆとりをもってお越し下さい
道順は Google map で検索いただくとより分かり易く表示されます

